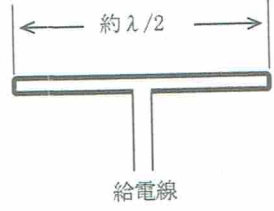


A - 21 次の記述は、図に示す素子の太さが均一な二線式折返し半波長ダイポールアンテナについて述べたものである。□ 内に入るべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。ただし、波長を  $\lambda$  [m] とする。

- (1) 実効長は □ A □ [m] であり、アンテナ利得を □ B □ で表すと約 2.15 [dB] である。  
 (2) このアンテナに 75 [ $\Omega$ ] の給電線を接続したとき、給電点における VSWR は、約 □ C □ である。

A	B	C
1 $\frac{\lambda}{\pi}$	相対利得	4.0
2 $\frac{2\lambda}{\pi}$	絶対利得	4.0
3 $\frac{2\lambda}{\pi}$	相対利得	3.0
4 $\frac{2\lambda}{\pi}$	絶対利得	3.0
5 $\frac{\lambda}{\pi}$	相対利得	2.0

等価インピーダンス  $292\Omega$



$$\begin{array}{r} 4 \\ 72 \overline{) 292} \\ \underline{288} \\ 4 \end{array}$$

実効長  $\frac{\lambda}{\pi}$   
 半波長  $\frac{\lambda}{2}$   
 折返し  $\frac{2\lambda}{\pi}$